



静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～



静岡県 富士市

危機管理室

防災危機管理課





静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～

自治体
の紹介

富士市について

立地 静岡県東部 北に富士山、南に駿河湾を望む
日本で唯一、富士山と海があるまち

人口 約25万人（県内3位）

特徴

- ・ **多様な産業が集積する工業都市**
製紙、機械、化学工業等多くの工場が立地
年間製造品出荷額等は1兆4,640億円（県内5位）
トイレットペーパー（全国シェア35.9%）
- ・ **充実の交通アクセス**
東海道新幹線「新富士駅」
東京まで約70分、名古屋まで約90分
東名高速道路「富士IC」、新東名高速道路「新富士IC」





静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～

全国で初導入

自治体
の紹介



■ トイレトペーパーの生産量が全国でトップクラスである富士市から災害時のトイレ対策を始めようと小長井市長が決断

■ クラウドファンディングを実施し全国230人から支援（寄附）をいただき、平成30年4月より運用開始

富士市から全国に輪が広がりはじめています

トラック型も仲間入り



大阪府 交野市、岐阜県
東京都 調布市、群馬県 みどり市
和歌山県 みなべ町、三重県 志摩市
東京都 品川区、三重県 玉城町
和歌山県 上富田町



富士山とともに 輝く未来を拓くまち
SDGs 未来都市 富士市





静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～

自治体の紹介



富士山とともに 輝く未来を拓くまち
SDGs 未来都市 富士市

① 平成30年7月豪雨 | 倉敷市 第二福田小学校

- 派遣期間 2018年 7月11日～8月30日 | 50日間
- 設置場所 倉敷市立第二福田小学校
- 使用者数 230人 ※避難者数



② 令和元年台風第15号 | 君津市 文化ホール

- 派遣期間 2019年 9月12日～9月23日 | 12日間
- 設置場所 君津市文化ホール（避難所）
- 使用者数 多数



③ 令和元年台風第19号 | 長野市 赤沼区公会堂

- 派遣期間 2019年 10月18日～12月16日 | 60日間
- 設置場所 長野市赤沼区公会堂（ボランティア拠点）
- 使用者数 平日約100人、土日約300人



④ 令和4年台風第15号 | 静岡市 特別養護老人ホーム有度の里

- 派遣期間 2022年 9月27日～10月27日 | 31日間
- 設置場所 特別養護老人ホーム有度の里
- 使用者数 多数



⑤ 令和6年能登半島地震 | 珠洲市 若山小学校

- 派遣期間 2024年 1月26日～7月24日 | 181日間
- 設置場所 珠洲市立若山小学校（避難所）
- 使用者 避難者、地域の人々、児童、生徒



⑤ 令和6年能登半島地震 | 珠洲市 旧正院保育所

- 派遣期間 2024年 7月24日～8月30日 | 38日間
- 設置場所 旧正院保育所
- 使用者 子ども（夏休みの学童施設）



⑥ 令和6年奥能登豪雨 | 珠洲市市営蛸島多目的広場

- 派遣期間 2024年 9月23日～10月21日 | 29日間
- 設置場所 市営蛸島多目的広場
- 使用者 仮設住宅居住者



⑥ 令和6年奥能登豪雨 | 珠洲市社会福祉協議会

- 派遣期間 2024年 10月22日～6月10日 | 232日間
- 設置場所 珠洲市ボランティアセンター
- 使用者 地域住民、ボランティア





静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～

現状の
課題



輪島市立病院の様子

病院の医師や看護師などのスタッフの中には、1月4日の17時頃にトイレトレーラーが到着するまで大人用オムツをはいて業務に従事した人もいた。

感染症の蔓延防止のためにも病院の外に清潔なトイレがあることは有意義であった。長期間にわたり多くのスタッフや地域住民がこのトイレを使用した。



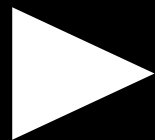
【能登半島地震（被災地派遣）を経て】

現状の
課題

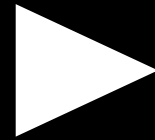
- ① 圧倒的なトイレ不足
- ② 尊厳を傷つけられる程の劣悪なトイレ環境
- ③ 暗がりのトイレ等、運用不備



トイレを
我慢・控える



●心身的負担
●飲食を控える
(栄養・水分不足)



体調不良
関連死リスク

災害時のトイレ問題は、**命**と**尊厳**の問題
学校再開～復旧を担うボランティア受入にもトイレが必要
生活再建まで被災地に寄り添ったトイレ支援が必要となる。
避難者に適したトイレの配備（福祉避難所）

能登半島地震における**災害関連死**（364人）が**直接死**（228人）を上回る
(R7.5.13時点)



事業の 目的

安全・安心できる
トイレ環境の
提供・確保

発災当初50人に
1基・長期化20
人に1基の安定し
たトイレ確保

安心・快適な
福祉避難所生
活の提供

・ **命と尊厳**を守る
・ 災害関連死防止

Pick
up

事業 内容

「届ける」・・・清潔なトイレをいち早く被災地に
そして安定した利用を

◆劣悪な道路状況でも、スピーディーに被災地に
派遣できる**牽引車を配備**する。



◆安全・安心できるトイレ環境を提供し続けるには、給水
と汲み取りが欠かせない。
トイレトレーラーを運用するうえで、**給水システム（給水
タンク、給水ポンプ）**が必要である。



「備える」・・・安心して生活できる
福祉避難所を目指して

◆福祉避難所は、一般の避難所では生活することが困難な
障害のある方、医療的なケアを必要とする方を受け入れる。
そのため、**避難者に適したトイレを配備**すると共に、停電
発生時でも、使用ができるよう併せて**電力を供給のできる
給電器**を配備する。（酸素吸入器などの精密機械も使用可
のとなる。）





静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～

得られる
成果等

- 実績のある富士市と共に被災地支援の仕組みを構築
- 福祉避難所の環境改善!!
- 命と尊厳を守る福祉避難所の確保!!



- ◆ 災害関連死0人!!
- ◆ 災害時にトイレに困らないまち富士!!

寄附を
する
メリット
等

企業のメリット/企業との連携イメージ

- 全国初のトイレトレーラーと共に被災地支援
- 命と尊厳を守る社会課題の解決
- 給電器への企業名の掲載（報道）

連絡先

静岡県 富士市役所 危機管理室 防災危機管理課

電話 0545-55-2936





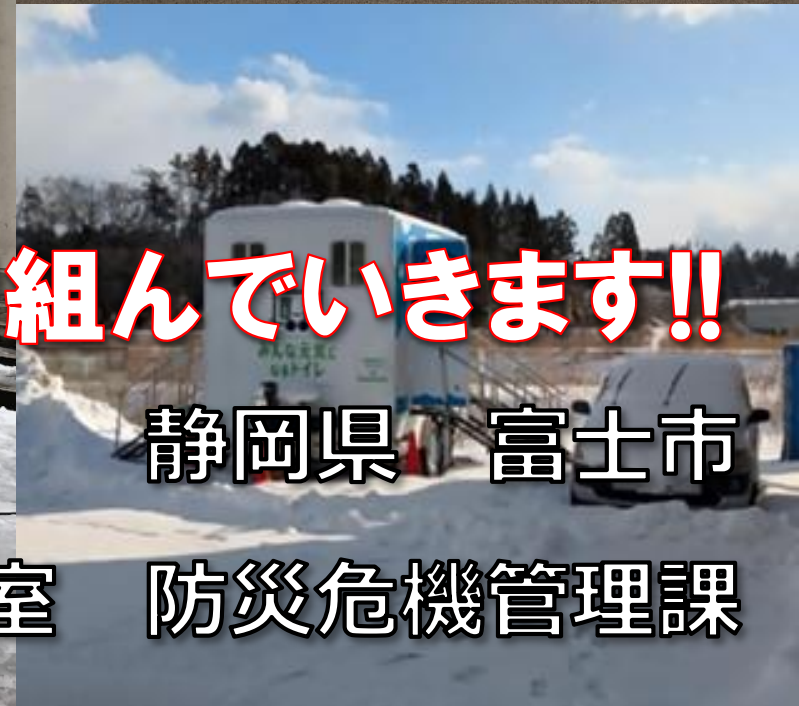
静岡県
富士市

元気と快適を「届ける」「備える」～みんな元気になるトイレ～



～過去の災害を教訓に～

“災害関連死0”を目指して今後も取り組んでいきます!!



静岡県 富士市

危機管理室

防災危機管理課



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を
実現しよう



6 安全な水とトイレ
を世界中に



11 住み続けられる
まちづくりを